

# 新任保育士等研修 開催要綱

**趣旨** 保育実践における基礎的な知識・技術等を再確認することや、子どもの発達や保護者支援等における役割を理解することが保育の専門性に繋がります。保育者として、自身がこれから目指していく「将来像」を具体的に考えるために開催します。

## 開催形式

集合

## 対象

現職経験年数が3年未満の保育所保育士等

## 定員

各80名

## 日程・会場

①令和6年 6月12日(水)～ 6月13日(木)  
②令和6年 7月25日(木)～ 7月26日(金)  
札幌市／かでの2.7 8階 820研修室 他

## 研修費用

4,000円(共通教材費)

## 申込期間

①令和6年4月10日(水)～5月8日(水)  
②令和6年5月10日(金)～6月7日(金)

## 受講可否

①令和6年5月15日(水)までにご連絡します。  
②令和6年6月14日(金)までにご連絡します。

# プログラム

	日程・時間	研修科目	研修内容
1 日目	11:50~12:20	受付	研修費用の支払い
	12:20~12:30	オリエンテーション	日程、資料等の確認
	12:30~14:30	<b>講義1・討議1</b> <b>「新任保育士等として目指す能力と将来性」</b>	子どもの育ちや保護者支援のために、自己研鑽が必要であることを理解し、保育者として目指す将来像について考えます。 「子どもを尊重する」ことや「子どもの人権擁護」について、改めて意識を高め、自身の保育を振り返ります。
	14:30~14:45	休憩	
	14:45~16:45	<b>講義2</b> <b>「絵本を通して考える保育の実践」</b>	乳幼児期の子どもの心は、多くの言葉かけや人間関係によって育まれます。 心の成長に大切な役割を果たす絵本を通して、絵本の選び方や読み聞かせ、子どもの発達に及ぼす影響を学び、保育現場で役立てる実践力を高めます。
2 日目	9:30~11:30	<b>講義3・討議2</b> <b>「『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント」</b>	「全体的な計画」の作成にあたっては、従来の保育課程に新しい視点をプラスしつつ、学びの連続性を意識した、より幅広い内容が求められます。 また、「全体的な計画」は、保育園の運営や保護者との関わり方も含まれてくるため、目標達成に向けた作成のポイントを学びます。
	11:30~12:30	休憩・昼食	
	12:30~14:30	<b>講義4・実技</b> <b>「子どもの発達と運動遊びの意義」</b>	子どもの発達において、運動がどのような役割を持ち、どのような効果が期待できるのかを学びます。 運動遊びで培われる筋力やバランス力、創作活動から養われる指先や脳の活動等、日々の保育で実践している遊びの意義を考えます。
	14:30	閉講	

本研修は、北海道の委託を受け実施します。

※ 2日目の講義3・討議2「『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント」と講義4・実技「子どもの発達と運動遊びの意義」は、会場の都合により、下記2グループに分けて入れ替え制で実施します（グループ分けは当日本会で指定します）。

時間	Aグループ	Bグループ
9:30～11:30	『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント	子どもの発達と運動遊びの意義
12:30～14:30	子どもの発達と運動遊びの意義	『全体的な計画』の基本的理解と作成ポイント

※申込み多数の場合は、一事業所あたりの受講者数を制限させていただく場合があります。